

2016年1月9日(土)
全国ロードショー!
射水市・新湊を
舞台にした映画

「人生の約束」

ロケ地まち歩き —ストーリー紹介—

INTRODUCTION イントロダクション

人と人がつながることが、
当たり前ではなくなってしまった今の時代に、
巨匠・石橋冠が捧げる「絆」と「再生」の物語!

時代の空気を炙り出す鋭い着眼点と、それぞれの時代を代表する役者を惹き付けてやまない独自の演出術で、日本のテレビドラマ界に確固たる地位を築いてきた巨匠・石橋冠。『池中玄太80キロ』(80年)、「ラブ・レター」(03年)、「点と線」(07年)、「刑事一代」(09年)といった大ヒット作品を通じて日本中の家庭に深い感動を送り届けてきた監督が、その胸に抱き続けてきた「映画を1本だけ撮りたい」という強い衝動。今、ようやく探し求めたテーマを見つけ、豪華俳優陣と共にその夢を銀幕に描く機会に巡り合うことができました。主演には40代半ばを迎える繊細な演技で存在感を放つ竹野内豊。石橋監督の作品に初出演ながらも自身の代表作ともいえる演技を本作で披露しています。共演には役者人生でも初めてとなる角刈りで現場に挑んだ江口洋介、そして石橋監督の代弁者ともいえる重要な人物を演じる西田敏行が豪華揃い踏み。その他出演者にも松坂桃李、優香、小池栄子、美保純、市川実日子、高橋ひかる、立川志の輔、室井滋、柄本明、ピートたけしといった、世代を超えた実力派俳優が集結。2016年の始まりに相応しい全ての日本人の心に響く感動の人間ドラマがここに誕生しました。



旧漁港の埠頭(灯台)

タイトルバック

冒頭のタイトルバックが印象的。天気がいい日には海越しに3,000m級の立山連峰が望めることも。



渡船

祐馬を連れ出す

越ノ潟から堀岡までの渡し船。新湊大橋が開通した今も、地元の人々の生活の足となっています。



万葉線・越ノ潟駅

レトロなネコ電車や、祐馬と瞳が待ち合わせる真っ赤な車両のアイラム、ドラえもんトラムも走っています。



四方漁協

曳山協議会の会議



城端の一本桜

祐馬と瞳が訪れる



伏木万葉大橋付近

車に乗った武田が祐馬と言葉を交わす

小矢部川河口近くの県道で撮影。上流側には工場も見えます。(高岡市)

CAST

主なキャスト紹介

竹野内豊
【中原祐馬】

IT関連企業のCEO。
かつて親友だった塙谷航平の故郷・新湊を訪ねる

江口洋介
【渡辺鉄也】

漁師。
四十ヶ町の曳山連峰で、
塙谷航平の義兄

西田敏行
【西村玄太郎】

四十ヶ町の町内会長。
「玄さん」と呼ばれ誰からも慕われる

松坂桃李
【沢井卓也】

祐馬の部下

高橋ひかる
【渡辺瞳】

航平の娘

優香
【大畠由希子】

祐馬の秘書

小池栄子
【藤岡小百合】

新湊の女性漁師

美保純
【富樫美紀】

スナック「海の女王」ママ

市川実日子
【渡辺美也子】

鉄也の妻

STORY

「人生の約束」あらすじ

会社の拡大にしか興味の無いIT関連企業CEO・中原祐馬(竹野内豊)の携帯に、共に起業しながらも会社を追い出す形で決別してしまった、かつての親友・航平から、ここ数日、何度も着信があった。胸騒ぎを覚えた祐馬が航平の故郷に向かうと、そこで待っていたのは予期せぬ親友の死だった。町内会長の西村玄太郎(西田敏行)に話を聞くと、病に冒され余命僅かだった航平は、最後に曳山につながりたいと故郷の土を踏んでいた。事態を飲み込めない祐馬が線香をあげようとするも、航平の義兄・鉄也(江口洋介)は会社を追い出したあげく、航平からの電話を無視し続けた祐馬を許すことが出来ず、殴りかかってしまう。故人を惜しむ場が荒れるのを防いだのは、航平の忘れ形見ともいえる娘・瞳(高橋ひかる)の落ちていた対応だった。かつての親友に子どもがいたことに驚く祐馬は、自分に何か出来ることはないかと瞳に聞くと、物憂げな瞳が重たい口を開いた。「西町から四十ヶ町の曳山を取り返してくれますか?」。航平の故郷・富山県の新湊にある四十ヶ町では、前代未聞の曳山譲渡に町が揺れており、約束を反故にした新興の西町に、航平は最期を迎える瞬間まで抗議をしていたのだ。一方、東京では祐馬の会社が不正取引の疑いで強制捜査を受け、祐馬は会社や仲間だけでなく、全てを失ってしまうことに。一人になってしまった祐馬だったが、たった一つだけ残ったもの、瞳との約束を守るために再び新湊に向かうと、そこでは祭りがすぐ間に迫っていた――。

「曳山につながる」とは

350年もの歴史を誇る「新湊曳山まつり」では、祭りに参加して曳山(山車)を曳くことを「つながる」と呼ぶ。何十人の曳き手によって大きな曳山が曳かれていくその姿は、力を合わせること、魂を重ねることの素晴らしい感情が得られるという。



新湊曳山まつり

放生津八幡宮の秋季例大祭のひとつ。昼は「花山」、夜は「提灯山」に装いを変えて、13本の曳山が「イヤサー、イヤサー」の独特の掛け声とともに町中を練り廻る姿は、まさに絢爛豪華そのもの。室町時代にさかのぼる神輿行列に、一番山の古新町曳山が1650年初参加。江戸時代末まで各町が競って建造しました。順列を連ね、狭い町角を急曲がりする勇壮さは見ごたえ十分!また、夜の提灯山が内川の水面に映り、幻想的な姿を見せてくれます。



- 富山駅(東京方面)から 富山駅(あいの風とやま鉄道) ⇒ 高岡駅(万葉線) ⇒ 新湊庁舎前駅 約55分
- 新高岡駅から 新高岡駅(加越能バスシャトル6) ⇒ 高岡駅(万葉線) ⇒ 新湊庁舎前駅 約40分
- 金沢駅(大阪方面)から 金沢駅(北陸新幹線) ⇒ 高岡駅(万葉線) ⇒ 新湊庁舎前駅 約1時間10分
- 富山が誇る港町を巡る富山ぶりにかにバス 平日1往復、土日祝日3往復
- 富山駅から新湊さととき市場 約45分 経路:富山さととき空港⇒富山駅前⇒新湊さととき市場⇒新湊庁舎前⇒魚々前⇒ひみ番屋街
- 新高岡駅から 新高岡駅(加越能バス海王丸パーク線) ⇒ 新湊庁舎前駅 約35分

バスダイヤお問い合わせ:
☎0766-22-4888 (加越能バス(株)高岡営業所)
☎076-432-3456 (富山地鉄テレホンセンター)



富山のおすすめスポット・おすすめグルメ



富岩運河環水公園 富山市

富山駅北口から徒歩9分のところにある県民憩いのスポット。まちなかにありながら緑と水が豊かで、運河を遊覧する新しいソーラー船「fugan」もおすすめ。

海王丸パーク 射水市

爽やかな潮風のそよぐペイエリア。「海の貴婦人」と呼ばれる美しい帆船海王丸の展示や新湊大橋との雄大な景色など、海のロマンを存分に感じられる場所。

富山湾鮓

県内約60店舗の加盟店にて、富山湾で獲れた旬のネタ10貫を固定価格で提供。富山県を訪れた人しか味わえない最高の極上寿司。

富山へのアクセス

- 東京から 約4時間50分
関越自動車道⇒上信越自動車道⇒北陸自動車道経由
- 大阪から 約4時間15分
名神高速道路⇒北陸自動車道経由
- 名古屋から 約3時間
名神高速道路⇒東海北陸自動車道⇒北陸自動車道経由
- 東京駅 約2時間8分
北陸新幹線(かがやき・はくたか)
- 大阪駅 約4時間15分
近畿新幹線(かがやき・はくたか) ⇒ 金沢駅乗り換え⇒ 北陸新幹線(かがやき・はくたか・つるぎ)
- 名古屋駅 約3時間
(東海道新幹線ひかり)米原乗り換え⇒ 北陸本線(特急しらさぎ) ⇒ 金沢駅乗り換え⇒ 北陸新幹線(かがやき・はくたか・つるぎ)
- 羽田空港(6往復/日) 約1時間
新千歳空港(1往復/日) 約1時間35分

北陸新幹線 最速2時間8分 (富山⇒東京)



「人生の約束」

ロケ地 まち歩き

—ガイドMAP—

テレビドラマ界の巨匠・石橋冠監督が「1本だけ映画を撮るならこの地で」という強い衝動に掲げ立てられたという富山県射水市(新湊地区)。内川沿いの風景。水辺を中心に営まれる独特な生活感や港町で培われてきた歴史・文化、そして町が熱気に包まれる曳山まつりの風情を感じながら、このマップをおともに地元の人との触れ合いを楽しんでください。



① はまや昆布店

ロケ現場のすぐ近く。おいしさのあまり出演者やスタッフたちがこぞって昆布を購入したそう。

所在地 射水市中央町3-14
営業時間 8:30~18:30
定休日 なし
川の駅から 徒歩2分



⑥ 砂時計

ロケがスタートする前から石橋監督や映画スタッフたちの行きつけのお店。お弁当や炊き出しへも映画をサポート。

所在地 射水市本町1-7-8
営業時間 9:30~21:00 (LO 20:30)
定休日 水曜 川の駅から 徒歩10分

⑦ 新湊 寿し処 浪花鮨 本店

石橋監督をはじめ、出演者やスタッフの皆さんのが訪れ、新湊自慢の海の幸を堪能しました。

所在地 射水市西新湊13-15
営業時間 11:30~14:00, 16:30~21:00
定休日 月曜 川の駅から 徒歩15分

⑧ 居酒屋 海一

撮影が早く終わるとスタッフが飲みに行ったりというお店。撮影期間中に旬を迎えた地元の名物「ホタルイカ」を堪能したそう。

所在地 射水市中央町17-18
営業時間 17:00~23:00
定休日 月曜 (祝日は翌火曜) 川の駅から 徒歩6分

⑨ 割烹かわぐち

新湊名産の海の幸「ベニズワイガニ」や「シロエビ」などをふんだんに使ったコースが人気の割烹料理屋さん。

所在地 射水市中央町19-31
営業時間 11:30~14:00, 17:00~21:00
定休日 月曜 (祝日は翌火曜) 川の駅から 徒歩6分

⑩ スパロー

一度食べると癖になる「カレー中華」が名物。新湊のソウルフードともいいくべき、地元はもちろん広く愛されるお店。

所在地 射水市立町4-15
営業時間 11:00~23:00
定休日 月曜 川の駅から 徒歩3分

⑪ さんがの湯

新湊は銭湯が多い漁師町。ズブ濡れになつた撮影後、皆さんでこの銭湯に駆け込みました。普通よりもアツアツなお湯が特徴。

所在地 射水市立町13-22
営業時間 11:00~23:00
定休日 月曜 川の駅から 徒歩2分

⑫ 古野商店

地元で有名なところてん屋さん。食べ歩きにもおすすめですが、お店のベンチに座つてもOK。スタッフにもファン多数。

所在地 射水市立町16-5
営業時間 定休日: 4~9月のみ提供
川の駅から 徒歩4分

⑬ かたぐち

スタッフ宿泊の家の目の前にあったお総菜屋さん。地元でも人気で、毎日たくさんのお客さんが訪れます。

所在地 射水市八幡町1-14-1
営業時間 10:00~18:00
定休日 日曜・祝日、水曜 (祝日のない週) 川の駅から 徒歩5分

おすすめ スポット 川の駅 新湊

新湊曳山まつりで使われる「曳山」が常設展示されているほか、射水市の特産品を販売する「うまいもんショップ」、内川の風情が楽しめる軽食喫茶があり、内川散歩の拠点にはもってこい。

所在地 射水市立町1-26 営業時間 9:00~21:00 (カフェは9:00~18:00)
定休日 每月第4水曜日 (祝日の場合は翌日)、カフェは毎週水曜



新湊かまぼこ(夢テラス海王)

差し入れでもよく登場した「白えびかまぼこ」。食べやすく、お土産としても大人気のひと品です。

所在地 射水市海王町21 (海王丸パーク前)
営業時間 9:00~17:00 定休日 1月 1~3日
アクセス 万葉線「海王丸駅」より徒歩約3分

放生若狭屋

かりんとう饅頭が人気。表面がカリカリで甘さ控えめなこしあんがぎっしり。不思議と何個でも食べられます！

所在地 射水市善光寺16-5
営業時間 9:00~20:00 定休日 年中無休
アクセス 万葉線「新町口駅」より徒歩約8分

廻る寿し あいの風浪花 姫野店

回転寿司といえども、本格的なお寿司が出てくる地元の人気店。県外から通うファンも多数！

所在地 高岡市姫野63-1
営業時間 11:00~21:00 定休日 水曜 (祝日の場合は翌日)
アクセス 万葉線「新湊駅」より徒歩約10分